

2026 年 10 月 30 日

各 位

株式会社ふくいキャピタルパートナーズ
株式会社福井銀行

**ふくいスタートアップ支援第 1 号ファンド『愛称：minoriori～みのり～』、
WorldMap 株式会社へ投資実行**

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）のグループ会社である株式会社ふくいキャピタルパートナーズ（代表取締役 小林 令）は、無限責任組合員として運営するファンド『ふくいスタートアップ支援第 1 号投資事業有限責任組合「愛称：minoriori～みのり～」』（以下、当ファンド）を通じ、WorldMap 株式会社（読み：ワールドマップ 以下、当社）に投資を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 投資先の概要

商号	WorldMap 株式会社 (2026 年 9 月、株式会社トライシステムより商号変更)
所在地	福井県鯖江市石田上町第 42 号 1 番地 3
代表取締役	竹内 甚八
設立	2021 年 1 月 4 日
主な事業内容	・ インディーゲーム(※1)のパブリッシング(※2) 事業 ・ インディーゲームの開発 ・ ゲームキャラクターを活用したグッズ等の販売

コーポレートサイト：<https://worldmap-game.com>

当社は、『世界が目を見せないコンテンツの発信地になる』をビジョンに掲げ、ゲームクリエイターコミュニティ『DREAMSCAPE』の運営と、パブリッシュブランド『WorldMap』によるインディーゲームのパブリッシング及び IP(※3)展開を手掛けるスタートアップ企業です。

昨今、それらが持つ独創性や画期的なゲームシステムで、インディーゲームは多くのユーザーを惹きつけ、海外では売上 1 億ドルを超えるゲームも生まれる等、大きな可能性を秘めた事業領域となっています。また IP は日本の重要産業のひとつと位置付けられ、日本の特性や強みを十分に発揮できる領域でもあります。

当社は、独自に形成した『DREAMSCAPE』により新進気鋭のゲームクリエイターを発掘し、『WorldMap』では独自に培ったノウハウと当社固有の創造力をゲームクリエイターに惜しみなく提供します。また開発から販売、多角展開まで一体的に伴走支援することで、国内でのヒットはもとより、世界で戦える IP に昇華させ、持続的な収益の獲得を目指してまいります。

2. 投資の背景

当ファンドにとって、今回の当社への投資は、福井県に本社を置くスタートアップ企業への初めての投資案件となります。

当社の代表取締役・竹内甚八氏は福井県出身であり、『故郷である福井から、新たなエンターテインメント企業を創出し、地方創生のモデルケースになりたい』という強い想いのもと、現在も福井県に本拠地を置きながら事業を展開しています。そして今回の資金調達においては、現事業の開始から僅か数年で、全国有数のベンチャーキャピタルからの出資を受けるまでに成長しており、スタートアップ型の成長モデルを体現しています。

当ファンドが投資を決断した最大の理由は、事業の成長性と、経営チームの事業に対する純粋さと高い熱量にあります。ゲームのヒットにとどまらず、IP を多角的に展開し世界に向けて発信していくその姿は、日本が誇るコンテンツ文化の新たな担い手として大きな期待を抱かせるものです。

〈当ファンド概要〉

名称	ふくいスタートアップ支援第1号投資事業有限責任組合 「愛称：minori～みのり～」
ファンド総額	10 億円
設立年月日	2025 年 4 月 24 日
投資方針	<ul style="list-style-type: none">・ 地域価値循環モデルの実現を運用理念として掲げ、ファンドの使命である投資先の企業価値向上によりもたらされる利潤の確保と同等に、地域経済の発展、成長を重んじる投資を行います。・ 新規性、革新性のあるビジネスに取り組むスタートアップ企業に対して戦略的に投資を行い、投資先企業の企業価値向上を図ります。

※1 個人や少人数チームによって小予算で開発されたゲーム作品

※2 ゲームの開発資金提供、マーケティング等を担うこと

※3 ゲームのキャラクター等の知的財産のこと。本書においては、それらを活用しグッズ販売、映像化等多角的に展開することを IP 展開と呼ぶ

以 上